



Release No. 53

2026年1月21日

報道関係者 各位



同志社大学
Doshisha University

NISSAN
MOTOR CORPORATION

「産官学の知が動く、大学のある街からゼロカーボンの未来へ ～みんなが住み続けたいと思えるまちの実現を目指して～」

京田辺市・同志社大学・日産自動車株式会社
第2回連携プロジェクト推進協議会開催について

京田辺市、同志社大学および日産自動車株式会社が2024年7月に締結した「三者連携協定」は、地域と大学が共に創るまちづくりの新たなモデルとしてスタートしました。この協定は、京田辺市が掲げる2050年ゼロカーボンシティ宣言に基づき、電気自動車(EV)を核としたモビリティと環境技術による持続可能な街づくりを共同で推進するものです。

この度、連携協定締結から約1年半の歩みと進捗、そして今後の中長期的課題を共有し、産官学が一体となってゼロカーボンまちづくりの未来像を議論する「連携プロジェクト推進協議会」を開催いたします。

「大学のある街」という地域資源を活かし、知と人のネットワークを活かしながら行政・大学・企業が三位一体で未来の社会像を描く場として、地域交通、自動運転技術・脱炭素化に向けた課題のこれまでの取り組み成果と次のステップに向けた知見・提言を幅広く発信します。

当日は取材にお越しいただけますと幸いです。

記

- 日時 2026年1月30日(金)13時00分～16時30分
- 会場 志同社大学 京田辺キャンパス 恵道館201
- プログラム(予定)
開会挨拶 小原 克博(同志社大学 学長)

基調講演 「人のつながりを重視した共創まちづくり～みんなが住み続けたいと思えるまちの実現を目指して～」
上村 崇(京田辺市長)
「同志社大学が考える「地域連携」のビジョン」
小原 克博(同志社大学 学長)

2025年度取組成果発表

- 講演1 「京田辺市の交通政策について～FY25 実証とFY26以降の取組～」
小西 健文(京田辺市 計画交通課 課長補佐)
- 講演2 「市全体の公共交通リ・デザインを目指した研究活動」
安達 晃史(同志社大学 政策学部 准教授)
- 講演3 「インフラ協調型自動運転の共同研究テーマと目標」
西内 秀和(日産自動車株式会社 モビリティ&AI研究所 シニアリサーチエンジニア)
- 講演4 「キャンパス「脱炭素化」を実現する京田辺モデル」
石川 正道(同志社大学 研究開発推進機構 客員教授)

パネルディスカッション「共創を動かす、三者連携のかたち」

パネリスト

後藤 琢也（同志社大学 副学長）

寺地 淳（日産自動車株式会社 EV システム研究所 所長）

松本 真次（日産自動車株式会社 モビリティ&AI 研究所 所長）

小野 貴章（京田辺市建設部 部長）

ファシリテータ

石田貴美子（同志社大学 リサーチ・アドミニストレーター）

第2回連携プロジェクト推進協議会まとめ

土井 三浩（日産自動車株式会社 執行職・総合研究所 所長）

閉会挨拶 辻村 徳夫（京田辺市 副市長）

■参加費 無料

以上

《取材申込について》

当日取材にお越しいただける方は、【1月27日(火)17:00】までに
以下のFormsまたは右記2次元コードよりお申込みください。

<https://forms.office.com/r/vxnDsKJdDn>



【本件に関するお問い合わせ】

同志社大学研究企画課

Tel 0774-65-8257

e-mail ji-knkak@mail.doshisha.ac.jp

※合理的配慮が必要な方は、1月27日(火)17:00までに、上記までお知らせください。

ご要望内容を検討のうえ、できる限りの対応をさせていただきます。

取材に関するお問い合わせ

同志社大学広報部広報課 TEL : 075-251-3120 FAX : 075-251-3080

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 e-mail: ji-koho@mail.doshisha.ac.jp

○本リリースは、同志社大学から京大記者クラブ加盟の各社、関西プレスクラブ、在阪民放4社京都支局にお送りしています